

平成29年度 島根大学教職大学院 夏期事業 — 学校の役割を考える —

日時：平成29年8月4日（金）

会場：上灘公民館 会議室1,2

（倉吉市上灘町9-1 Tel 0857-22-0640）

冷

×

あ

×

あ

防災・減災の
ために教育がどう
関われるか考える？
それって素敵っ！

12:40～13:00 受付

13:00～13:10 開会行事

13:15～13:40 地域総合研究「地震災害と地域社会」
教育学部生によるポスター発表

13:45～14:40 ワークショップ「災害に強い学校づくり」
教職大学院生によるケースメソッド

14:50～15:50 講演「災害×まち×教育」
—学校の役割を考える—（仮）

15:50～16:00 閉会行事

講師：京都大学大学院教育学研究科
山名 淳 氏

鳥取県湯梨浜町出身1963年生まれ、倉吉東高等学校卒業
広島大学大学院教育学研究科単位取得退学
博士（教育学）

僕たちが、自分たちの
街や、土地の様子を
知っていくことが
大事なんだって。

続きは
会場だねっ！

後援：鳥取県教育委員会、倉吉市教育委員会

イラスト ハ代京子